



2017年11月27日

各 位

緑内障・高眼圧症治療点眼剤 DE-117（オミデネパグ イソプロピル）の 製造販売承認を申請

参天製薬株式会社（本社：大阪市、以下「参天製薬」）と宇部興産株式会社（本社：宇部市、以下「宇部興産」）は、緑内障・高眼圧症治療点眼剤 DE-117（一般名：オミデネパグ イソプロピル）について、2017年11月22日付で国内における製造販売承認の申請を行いましたのでお知らせします。

DE-117は、参天製薬が宇部興産から導入し、緑内障・高眼圧症の治療を目的として参天製薬と宇部興産が日本で共同開発した点眼剤です。DE-117の有効成分であるオミデネパグ イソプロピルは、選択的にEP2受容体に作用して眼圧下降作用を示す、新規作用機序の化合物です。

今後、本点眼剤の製造販売承認を取得し、より多くの治療選択肢を医療現場に提供することで、患者さんのQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）の向上に寄与できることを期待しています。

＜概要＞

開発コード	DE-117
一般名	オミデネパグ イソプロピル
剤形	無菌水性点眼剤
申請時の効能・効果	緑内障、高眼圧症
申請時の用法・用量	1回1滴、1日1回点眼する

以上

参天製薬株式会社について

参天製薬は、眼科に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、医薬品・医療機器の研究、開発、販売・マーケティング活動を行っています。世界約 60 カ国で製品を販売しており、国内の医療用眼科薬市場においては No.1 のシェアを有しています。今後も眼科領域におけるリーディング・カンパニーとして、未充足ニーズを満たす価値ある製品・サービスの提供を通じて、社会への貢献を果たしてまいります。詳細については、当社ホームページ www.santen.co.jp をご参照ください。

宇部興産株式会社について

宇部興産は、化学を中心として、医薬/建設資材/機械/エネルギー・環境の各事業を展開しています。その中で医薬事業は積極拡大事業の一つと位置づけ、自社/共同研究開発による「創薬」と「モノ作り（自社原薬・受託医薬・ジェネリック原薬）」を両輪として拡大を図っています。詳細については、当社ホームページ <http://www.ube.co.jp> をご参照ください。

将来見通しに関する注意事項 (Forward-Looking Statements)

このプレスリリースにおいて提供される情報は、いわゆる「見通し情報」（“Forward-Looking Statements”）が含まれています。これらの見通しが実現できるかどうかはさまざまなリスクや不確実性に左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知置きください。また、日本ならびにその他各国政府による医療制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。

<お問い合わせ先>

宇部興産株式会社

経営管理室 IR 広報部

〒105-8449 東京都港区芝浦 1-2-1 シーバンスN館

TEL : 03-5419-6110 FAX : 03-5419-6230

参天製薬株式会社

大阪市北区大深町 4-20 グランフロント大阪 タワーA

コーポレート・コミュニケーション・グループ グループマネージャー

クリストファー・ホフマン

TEL : 06-4802-9360

E-mail: ir@santen.com